



# いりりコミュニティ通信

第39号  
発行元  
入谷小CS推進  
委員会編集部



ホームページ  
へのQRコード

## 固い地域の結束力



入谷小学校  
佐々木裕作校長

南三陸消防署  
佐々木敦署長

総務課危機対策係  
小野寛和係長

山内敏裕会長

### 今年度の反省を踏まえて

12月3日(金)午後6時30分より今年度2回目の入谷地区防災教育推進委員会が開催されました。会議には、入谷地区行政区域長をはじめ役場総務課、教育委員会、南三陸消防署、消防団、婦人防火クラブ、公民館、学校関係者等が出席して行われました。会議では、今年度の入谷小学校の防災教育についての発表がありました。コロナ禍ではありますが、一昨年度までの活動に戻りつつあり、来年度の計画が立てられています。役場からは、町の防災訓練が今年度は11月から2月上旬に行われる予定であることが話されました。消防署からは、今年度の町内の火災発生状況と住宅用火災警報器の交換時期について注意がありました。年末でもあり夕方の忙しい時間帯にもかかわらず、ほとんどの委員が出席して行われ、入谷地区の防災に対する意識の高さが感じられる会議となりました。

### 入谷を語り継ぐ

12月3日(金)午前9時より、5年生の総合的な学習の時間「過去の学ば入谷の防災」の学習で林地区の現地調査を行いました。講師には林地区在住の佐藤正明様をお願いし、一昨年度10月にあった水害の中心に過去にあった土砂災害と地域住民がどのような対策をしてきたか、復旧や生活再建のためにどのように努力を重ねてきたかを話していただきました。未来を担う子供たちに、『愛する入谷』について伝えていただきました。



佐藤正明 様



菅原署員

### 大雨の 後には…

大雨の降った後は川の増水はもろんのこと山からの土砂がどのように流れてくるかを話していただきました。



山内利也 様

「えー、こんなに崩れているんだ。」川の端がブロックやコンクリートで固められているよ。」と実際の場所を見学して子供たちが驚いたり、感心したりしています。11月30日(火)2・3校時に、3・4年生が総合的な学習の時間の防災学習で、昨年の台風19号被害と復旧について桜沢地区八幡川と林地区の桜葉川を見学しました。見学には、桜沢地区は南三陸消防署菅原署員、林地区は学校運営協議会委員、山内利也様は建設業を営んでおり、2年前の台風による災害後、道路を確保するために従業員に声を掛けて生活のために使用する道路の確保を行いました。お二人とも大雨が降った後は川の増水はもろんのこと山からの土砂がどのように流れてくるかを話していただきました。



菅原政美 先生

### 小学校のうちに 改善すべき

12月2日(木)学習参観の後に午後2時より「学校保健委員会」が開催されました。この会は、心身ともに健全な児童の育成を図ることを目的に開かれています。学校医の菅原政美先生をお迎えして、御指導をいただきました。「視力低下が目立つのでICT機器の使用は1時間以内が望ましい。読書は、顔から本を30cm離して読む。また、肥満は生活習慣で改善できるので小学校のうちに改善すべきである。」参加した保護者の皆さんも学校から発表された子供たちの体位や運動能力の結果など現状を聞き、菅原先生の助言にうなずいていました。

## おいしくな~れ!



菅原悦子 様

佐藤貞美 様

「この味噌おいしくできるかな?」「味見したらすごくうまい。」3年生の子供たちの声が、家庭科室から聞こえてきます。12月1日(水)は、総合的な学習の時間「保存食を知ろう」の学習で味噌づくりの『天地返し』を行う日でした。当日、外部の講師として菅原悦子様、佐藤貞美様に来校していただき作り方を教えていただきました。「天地返しをなぜ行うのか」、「うまい味噌を作るためにこの作業は欠かせない。」などのお話を聞きながら、だんご状にした味噌を樽から樽へと移し換えていました。心を込めて作った味噌、きつと美味しい味噌ができると思います。

### どんな模様が描けたかな



榎 美江 様

11月26日(金)2・3校時5年生が図工の学習で八幡神社の境内に行きました。「地球は大きなキャンバスだ」ということで、チョウの葉を集めては、いろいろな形を作り、地面に表しました。八幡神社の榎美江様に協力をいただきました。